

こんにちは

日本共産党市会議員

<議会報告>

玉本なるみ

です

連絡先：日本共産党北地区委員会 ☎075 - 432 - 3261

2017年8月①号

議会報告 熊本市視察報告

京都市会教育福祉委員会の視察で熊本市に行ってきました。はじめに熊本大学で、建築の音響について研究されている先生のお話を聞き、その後、吸音、遮音を取り入れて建設された熊本市内のさくらんぼ保育園に行きました。保育園において吸音設計の部屋にすることで、言葉の聞き取りが容易になったり、大部屋でのグループの会話が邪魔されにくい。大声で子どもたちと話すことが改善され、保育士の疲労が軽減されるということです。市も補助金を出してましたが、今は震災復興に比重がかかり、今は補助金はないとのことでした。そもそも、日本において、子どもの音環境の規定がなく、遅れているかよくわかりました。さくらんぼ保育園の園長先生がとても素敵な方でした。熊本震災の時は園の施設を避難場所として提供し、炊き出しもされていたそうです。...また、保育内容もいろいろな行事をやめて、毎日の生活を大切にされた保育を実践されていました。赤ちゃんクラスを除き、基本縦割り保育で、家庭に近い環境づくりの取り組みもすごいな一と思いました。



さくらんぼ保育園の天井。音楽室に穴あきボードで、音を吸音する



右から2番目が玉本市議、中央がさくらんぼ保育園園長

市バスの一乗車券の値上げ方針

京都市交通局が、市バス1日乗車券を100円値上げして600円にする方針を有識者会議に示し、会議で異論は出ず、8月中にも最終方針を決めて、来年3月に実施するとしています。市民に1日乗車券500円は大変喜ばれています。乗り継ぎをしないと目的地に行けない地域の皆さんにとっては、例え100円であっても、負担感は大きいのが、市民の今の暮らしの実感です。仕事を定年退職し、70歳の敬老乗車証まへの60歳代の方にとっては年金が削られ、各種保険料は上がり、生活の厳しさは増えています。敬老乗車証も一回乗る毎に100円程度の負担をする方法に変える方針が出されています。せっかく、京都市が独自に行い市民に喜ばれている制度なのに、改悪は許せません。署名活動などに市民団体の皆さんも取り組まれています。ご一緒に改悪をストップさせましょう！



交通局自身が『ワンコイン500円の価格はそのままに、利用範囲が上賀茂・西賀茂地域まで拡大』と今年3月に広報発表をしていたのに...

つばやき：新しい政治の流れ

仙台市長選挙で、市民と民進、社民、共産、自由党が推薦する郡市長が誕生しました。自公推薦候補を抑えての勝利です。新しい政治の流れは確実に動いています。参議院選挙での統一候補の勝利や新潟知事選挙など、東北の方からの流れは感動です！京都でも民進党との共闘が広がればと思っています。日本共産党は京都の民進党にボールは投げています。

実現には市民の皆さんの声や運動が決め手になります。よろしくお祈りします。

アンテナ

生き生きと性を考える

最近に性同一性障害であることをカミングアウト（表明）された和泉美鈴さんとお話することができました。奈良の共産党の専従活動家の方です。まだまだ、LGBTの理解がない中で、和泉さんのカムアウトについて、ご両親と応援されてこられた奈良の党組織の皆さんに、感動と誇りを感じました。LGBTについて、国の取り組みは遅れています。全国の自治体で必要な性別記載の改善や戸籍は今の段階では難しくても、自治体の条例として、パートナーであることを認めるところもできてきています。京都市は遅れています。和泉さんのお話で、性同一性障害の方の治療費の負担問題と制度上の課題があることをお聞きしました。国政とも連携し、取り組みが必要だと思っています。LGBTの方の推計人口は約8%、13人に1人はおられることになりました。したがって、必ず身近な人にもいるということです。しかし、今の社会ではカミングアウトしにくい状況にあります。和泉さんが「そうなの」という会話でカムアウトできるという話を聞いていたが、カムアウトできる社会、そして、取り組みたいと思います。



右から2番目が和泉美鈴さん、玉本なるみ市議

ホームページを開設しています。ぜひ、ご覧下さい。http://tamamoto-narumi.jp/



